

禁止されたんですか!!



- 大阪市では、焼却工場での資源化可能な紙類の受入れを平成25年10月1日から禁止しています。
- 資源化（リサイクル）可能な紙類につきましては、一般廃棄物収集運搬業許可業者か再生資源事業者（リサイクル事業者）へ委託しましょう。
- 紙類の処理につきましては、次のとおり、資源化（リサイクル）可能な紙類及びリサイクルに向かない紙類（禁忌品）に分かれます。

資源化（リサイクル）可能な紙類

新聞

折込広告含む。



段ボール

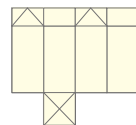
粘着テープ・カーボン紙（宅配伝票など）をはがしてください。



紙パック

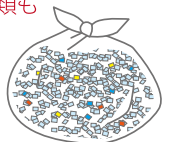


マークのあるもの



シュレッダー紙

※機密書類も含む。



OA紙

コピー用紙、コンピュータ用紙
※機密書類も含む。



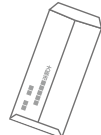
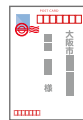
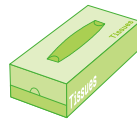
雑誌

週刊誌、漫画本、専門誌、単行本、カタログ、教科書、パンフレット、辞典



その他の紙

包装紙、菓子やティッシュの空箱、メモ用紙、ハガキ、封筒、紙袋、名刺
※機密書類も含む。



一般廃棄物収集運搬業許可業者 か 再生資源事業者 へ 委託しリサイクル してください。
（資源化可能な紙類については、焼却工場へは搬入することができません。）